

## 県民みんなで森を守る「森林環境税」

「県民参加による森林保全」の機運を高めるとともに、公益上重要で緊急に手入れが必要な森林を整備することを目的とする全国初の「森林環境税」が4月から高知県でスタートしました。

森林は、水を浄化し保水する、二酸化炭素を取り込んで地球温暖化を防ぐ、多様な生態系を支えるなど、大きな役割を果たしています。

高知県は県土の84%を森林が占めていますが、林業不況や中山間地域の過疎・高齢化などから、手入れの行き届かない荒廃した人工林が増えてきました。

その結果、水源かん養機能の低下や土壌の流出、生態系への悪影響など、森林の荒廃が県民の生活環境にかかわる問題となってきましたので、森林の公益的な働きを守るため「森林環境税」が創設されました。

この「森林環境税」では、緊急に手入れが必要な森林を県が直接強度間伐するほか、「こうち山の日」を制定するなど、県民みんなに森林への理解と関心を深めていただき、森づくりにつながるための様々な取組みが行われます。みんなが山に行き、山の恵み、森林の良さ、また荒れ具合を肌で感じる。また、植林・間伐ボランティアなどに参加し、活動する。そうしたことを通じて、森林保全が進むことを目指しています。

### ■森林環境税の仕組み（詳細は<http://www.pref.kochi.jp/ken/etc/sinzei/>）

- ・県民税に500円を上乗せして徴収、年間約1億4000万円の税収を「森林環境保全基金」として積み立てる。
- ・課税期間は15年度から5年間とし、5年経過後、制度の見直し・継続を検討する。



▲第7回四万十清流の森作りキャンペーン(右も同)



## Topics

### 西土佐村 観光カヌー開き 4月20日

豊漁と川遊びの安全を祈願する神事後、鮎の放流やカヌーレース、カヌー体験教室が催されます。

■場所 西土佐村四万十ひろば

■問い合わせ 西土佐村観光協会 TEL0880-52-2121

### 中村市 かわらっこ村祭り 4月26日

アユ飯、猪汁など地元の郷土料理が味わえるほか、カヌーや草木染めの体験など、自然と触れ合うイベントが開催されます。

■場所 四万十カヌーとキャンプの里かわらっこ周辺

■問い合わせ 四万十カヌーとキャンプの里かわらっこ TEL0880-31-8400